

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年9月15日(2011.9.15)

【公開番号】特開2010-51751(P2010-51751A)

【公開日】平成22年3月11日(2010.3.11)

【年通号数】公開・登録公報2010-010

【出願番号】特願2008-222893(P2008-222893)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

【手続補正書】

【提出日】平成23年7月28日(2011.7.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

図柄が付された複数の回転表示体と、

複数のフラグのうち一または二以上のフラグについての当選成立にかかる抽選を行う抽選手段と、

少なくとも当選成立状態にあるフラグに基づくすべり情報が設定された複数のすべりテーブルを記憶するテーブル記憶手段と、

前記当選成立状態にあるフラグに対応する図柄組み合わせが示現されるように、前記複数のすべりテーブルのうちいずれかに基づいて前記回転表示体の停止制御を行う停止制御手段と、

停止表示された前記複数の回転表示体を跨る図柄の組み合わせに基づいて、1ゲームの結果としての賞を付与する賞付与手段と、

前記特別フラグに対応する特別図柄の組み合わせが示現されたことに基づき、前記賞が付与されうるゲームが複数ゲームにわたって行われる大賞期間を生起させる大賞期間生起手段と、

ゲームの進行に伴って遊技媒体が漸減する漸減ゲーム状態でありながらも、常には前記特別フラグを当選成立状態とすることで前記大賞期間が常に生起しうるなかで遊技を進行させる常勝惹起手段と、を備え、

前記抽選手段は、前記漸減ゲーム状態にて前記大賞期間の生起が頻出することを回避すべく、常に示現されうる小役図柄の組み合わせに対応する小役フラグがさらに当選成立状態となりうる抽選を行うとともに、

前記常勝惹起手段は、

前記小役フラグが当選成立状態であるにもかかわらず、前記小役図柄の組み合わせの示現が回避されるタイミングで前記外部操作が行われた場合に限り前記特別図柄の組み合わせが示現されることによって、前記大賞期間が生起しうる大賞期間生起可能ゲームと、

前記大賞期間が生起しないよう常に前記小役図柄の組み合わせが示現される大賞期間非生起ゲームと、を実行可能に構成されており、

前記停止制御手段は、

回転表示状態にある全ての前記回転表示体のうち一の回転表示体が停止制御されるに際

しては、前記大賞期間生起可能ゲームであるか前記大賞期間非生起ゲームであるかにかかわらず前記特別図柄の組み合わせが示現される期待感を与えるべく、前記すべリテーブルの一つである前記小役図柄および前記特別図柄の両方が示現されうる両示現テーブルに基づいて、当該一の回転表示体の停止制御を行い、

前記一の回転表示体に次いで他の回転表示体が停止制御されるに際しては、前記大賞期間生起可能ゲームである場合に限り前記特別図柄の組み合わせが示現されるさらなる期待感を与えるべく、前記すべリテーブルの一つである前記特別図柄が示現されうる特別図柄示現テーブルに基づいて、当該他の回転表示体の停止制御を行う

ことによって、1ゲーム内で段階的に期待感を増幅させうる期待感増幅手段を有することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記ゲームを開始させるスタート操作手段をさらに備え、

前記抽選手段は、前記スタート操作手段が操作されたことに基づいて所定の乱数を取得し、該取得された乱数を用いて前記一または二以上のフラグについての当選成立にかかる抽選を行う

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

所定の演出画像が表示される演出表示手段をさらに備える

請求項1又は2に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を解決するための請求項1に係る遊技機は、図柄が付された複数の回転表示体と、複数のフラグのうち一または二以上のフラグについての当選成立にかかる抽選を行う抽選手段と、前記複数の回転表示体に対応して設けられ、回転表示状態にある当該複数の回転表示体のそれぞれを、外部操作によって個々に停止させうる停止操作手段と、少なくとも当選成立状態にあるフラグに基づくすべリ情報が設定された複数のすべリテーブルを記憶するテーブル記憶手段と、前記当選成立状態にあるフラグに対応する図柄組み合わせが示現されるように、前記複数のすべリテーブルのうちいずれかに基づいて前記回転表示体の停止制御を行う停止制御手段と、停止表示された前記複数の回転表示体を跨る図柄の組み合わせに基づいて、1ゲームの結果としての賞を付与する賞付与手段と、前記特別フラグに対応する特別図柄の組み合わせが示現されたことに基づき、前記賞が付与されうるゲームが複数ゲームにわたって行われる大賞期間を生起させる大賞期間生起手段と、ゲームの進行に伴って遊技媒体が漸減する漸減ゲーム状態でありながらも、常には前記特別フラグを当選成立状態とすることで前記大賞期間が常に生起しうるなかで遊技を進行させる常勝惹起手段と、を備え、前記抽選手段は、前記漸減ゲーム状態にて前記大賞期間の生起が頻出することを回避すべく、常に示現されうる小役図柄の組み合わせに対応する小役フラグがさらに当選成立状態となりうる抽選を行うとともに、前記常勝惹起手段は、前記小役フラグが当選成立状態であるにもかかわらず、前記小役図柄の組み合わせの示現が回避されるタイミングで前記外部操作が行われた場合に限り前記特別図柄の組み合わせが示現されることによって、前記大賞期間が生起しうる大賞期間生起可能ゲームと、前記大賞期間が生起しないよう常に前記小役図柄の組み合わせが示現される大賞期間非生起ゲームと、を実行可能に構成されており、前記停止制御手段は、回転表示状態にある全ての前記回転表示体のうち一の回転表示体が停止制御されるに際しては、前記大賞期間生起可能ゲームであるか前記大賞期間非生起ゲームであるかにかかわらず前記特別図柄の組み合わせが示現される期待感を与えるべく、前記すべリテーブルの一つである前記小役図柄および前記特別図柄の両方が示現されうる両示現テーブルに基づいて、当該一の回転表示体の停止

制御を行い、前記一の回転表示体に次いで他の回転表示体が停止制御されるに際しては、前記大賞期間生起可能ゲームである場合に限り前記特別図柄の組み合わせが示現されるさらなる期待感を与えるべく、前記すべりテーブルの一つである前記特別図柄が示現されうる特別図柄示現テーブルに基づいて、当該他の回転表示体の停止制御を行うことによつて、1ゲーム内で段階的に期待感を増幅させうる期待感増幅手段を有することを特徴とする。

請求項2に係る発明は、請求項1に記載の遊技機において、前記ゲームを開始させるスタート操作手段をさらに備え、前記抽選手段は、前記スタート操作手段が操作されたことに基づいて所定の乱数を取得し、該取得された乱数を用いて前記一または二以上のフラグについての当選成立にかかる抽選を行うことを特徴とする。

請求項3に係る発明は、請求項2に記載の遊技機において、所定の演出画像が表示される演出表示手段をさらに備えることを特徴とする。